

三菱 UFJ 銀行とプロフェッショナルが
これからの銀行の原動力を探す、本音のクロストーク
「未来を探す扉」ムービーの公開について

株式会社三菱 UFJ 銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：三毛兼承）は、これからの銀行の原動力を探すムービー「未来を探す扉」を公開しました。（URL：<https://www.bk.mufg.jp/brand/lp/index.html>）



パンデミックとそれに続く New Normal（新常態）の到来、デジタルトランスフォーメーション、環境・社会問題への世界的な取り組み拡大など、世の中が大きく変革する中で、金融や銀行の在り方が問われています。三菱 UFJ 銀行は、すべての人にとって当たり前の安心・信頼をこれまでと変わらず提供し続けていくことに加え、世の中の変化に合わせて進化し、世の中のチカラになりたいと考えています。

「未来を探す扉」は、「書道」「囲碁」「演出振付」と、それぞれ第一線で活躍する3名のプロフェッショナルと、三菱 UFJ 銀行の行員3名とが真正面から対峙し、デジタルライゼーション、サイバーセキュリティ、スタートアップ支援という最前線のテーマで、自身の仕事に対する想いや姿勢について語り合う内容となっています。三菱 UFJ 銀行の行員が、プロフェッショナルと対話をすることで、未来の銀行の在り方に向けたヒントや、自らの仕事に向かう姿勢について気づきを得て、それぞれのやり方で社会に貢献する決意を語っています。

三菱 UFJ 銀行は今後も、お客さまや社会の声を聴き、対話を続けながら、行員自らが挑戦し変革して、世界の様々な変化に寄り添い貢献していきます。

以上

▼「変わる勇気」篇 書家×銀行のデジタルライゼーション

書家 紫舟さんと、三菱UFJ銀行のデジタルライゼーションを推進する村田達哉が対談。脈絡と続いてきた「伝統」に、どんな形で時代にあわせた「変化」を取り入れるのか、日本の伝統的な書を、書画・メディアアート・彫刻といった新たな形に解放し、世界に発信してきた紫舟さんから、これからの銀行の姿に向けてヒントを得た。ただ新しいものを創り出せば便利な世の中になるのではない。従来 of 枠組みに捉われない発想で銀行ビジネスその物の在り方に挑戦していく——

▼「一手先の最善」篇 囲碁棋士×銀行のサイバーセキュリティ

囲碁棋士 芝野虎丸さんと、三菱UFJ銀行のサイバーセキュリティ担当の瀬古敏智が対談。昨今、絶え間なく続く数多くの様々なサイバー攻撃に日夜対峙し、常にお客さまの安心・安全と信頼を実現するためには、普段からどのような心構えでいるべきなのか。14歳でプロ棋士となり、数多くのタイトルを獲得してきた芝野虎丸さんから、これからの銀行の姿に向けてヒントを得た。先を見据えて一つ一つ、今できる最善を尽くす。その積み重ねで日本の金融システムを守っていく——

▼「物語を共に」篇 演出振付家×銀行のスタートアップ支援

演出振付家 MIKIKOさんと、三菱UFJ銀行でスタートアップ支援を担当する榊原知良が対談。人と人がお互いの想いを共有し「共に」乗り越えていくとき、大切なことは何か。リオ五輪のプロデュース等日本の第一線で活躍する演出振付家であるMIKIKOさんから、これからの銀行の姿に向けてヒントを得た。ゴールを共有し、プロセスを共に楽しむ。想いを実現するパートナーとして一緒に世界を良くしていきたい——

